

平成18年5月15日

報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 桜井 正光）は、複写機の平成18年第1四半期出荷実績に関し、下記の通り発表します。

記

1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

| 品 種 名 | 地 域 | 2006年1月～2006年3月（第1四半期） | | | |
|-------------|-------|------------------------|--------|---------|--------|
| | | 台 数 | | 金 額 | |
| | | 出荷実績 | 前年同期比 | 出荷実績 | 前年同期比 |
| アナログ 複写機 | 国内 | 17,118 | 82.7% | 559 | 58.4% |
| | 輸出 | 108 | 2.5% | 12 | 2.7% |
| | 3国間 | 74,298 | 52.9% | 1,644 | 41.8% |
| | 計 | 91,524 | 55.3% | 2,215 | 41.5% |
| デジタル 複写機 | 国内 | 104,710 | 80.3% | 42,379 | 83.0% |
| | 輸出 | 29,377 | 53.9% | 16,003 | 57.3% |
| | 3国間 | 575,472 | 97.8% | 80,966 | 99.3% |
| | 計 | 709,559 | 91.8% | 139,348 | 86.8% |
| カラー 複写機 | 国内 | 84,302 | 128.1% | 61,454 | 108.9% |
| | 輸出 | 43,140 | 115.2% | 27,059 | 118.5% |
| | 3国間 | 73,559 | 197.7% | 29,155 | 175.8% |
| | 計 | 201,001 | 143.1% | 117,668 | 122.8% |
| 合計 | 国内 *1 | 206,130 | 95.0% | 104,392 | 96.3% |
| | 輸出 *2 | 72,625 | 75.4% | 43,074 | 84.1% |
| | 3国間*3 | 723,329 | 94.4% | 111,765 | 109.5% |
| | 計 | 1,002,084 | 92.9% | 259,231 | 99.1% |

*1：国内に出荷したもの。

*2：国内より海外へ出荷したもの。

*3：3国間貿易によるもの。

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。

2. コメント

・第1四半期について

1) 品種別

- ① アナログ複写機は、前年同期比、台数で55%、金額では約42%となり、デジタル複写機でも、台数で約92%を示し、金額でも87%であった。
- ② 一方、カラー機については、好調を維持しており、国内で対前年同期比、台数で約128%、金額で約109%となった。一方、輸出でも対前年同期比台数で約115%、金額で約119%となった。又、3国間貿易で前年同期比 台数で約198%、金額で約176%を示している。

2) 市場別

- ① 国内については、対前年同期比 台数で95%、金額も約96%の結果となった。
- ② 海外市場も同様の傾向が見られ、国内からの輸出については前年同期比台数は75%、金額は84%となった。
一方、3国間貿易は、前年同期比 台数約94%を示し、金額では、約110%となり、海外出荷（輸出+3国間）では、前年同期比 台数で92%、金額で101%となっている。
- ③ 複写機全体では、対前年同期比、台数で93%、金額で99%を示し、第1四半期は国内、海外共前年同期を下回る結果となった。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 複写機・複合機部会 事務局
太田 昌之、武井 克予
(TEL:03-5472-1101 FAX:03-5472-2511)

以上

平成18年8月15日

報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 前田 義廣）は、複写機の平成18年第2四半期出荷実績に関し、下記の通り発表します。

記

1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

| 品 種 名 | 地 域 | 2006年4月～2006年6月（第2四半期） | | | |
|-------------|-------|------------------------|--------|---------|--------|
| | | 台 数 | | 金 額 | |
| | | 出荷実績 | 前年同期比 | 出荷実績 | 前年同期比 |
| アナログ 複写機 | 国内 | 10,892 | 78.6% | 348 | 50.7% |
| | 輸出 | 542 | 34.6% | 32 | 19.0% |
| | 3国間 | 73,730 | 75.6% | 1,365 | 47.6% |
| | 計 | 85,164 | 75.4% | 1,745 | 46.9% |
| デジタル 複写機 | 国内 | 78,394 | 79.2% | 30,914 | 78.9% |
| | 輸出 | 34,368 | 126.3% | 20,415 | 140.9% |
| | 3国間 | 581,877 | 103.0% | 79,626 | 99.6% |
| | 計 | 694,639 | 100.5% | 130,955 | 98.0% |
| カラー 複写機 | 国内 | 64,467 | 113.1% | 43,822 | 94.8% |
| | 輸出 | 35,120 | 73.8% | 21,519 | 78.7% |
| | 3国間 | 107,737 | 218.6% | 41,284 | 179.0% |
| | 計 | 207,324 | 134.7% | 106,625 | 110.4% |
| 合計 | 国内 *1 | 153,753 | 90.6% | 75,084 | 87.2% |
| | 輸出 *2 | 70,030 | 91.7% | 41,966 | 99.9% |
| | 3国間*3 | 763,344 | 107.2% | 122,275 | 115.5% |
| | 計 | 987,127 | 103.0% | 239,325 | 102.3% |

*1：国内に出荷したもの。

*2：国内より海外へ出荷したもの。

*3：3国間貿易により海外へ出荷したもの。

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。

2. コメント

・第2四半期について

1) 品種別

① アナログ複写機は、前年同期比、台数で約75%、金額では約47%となり、デジタル複写機では、台数で約100%、金額では98%であった。

② カラー機については、国内で前年同期比、台数で約113%、金額で約95%となった。一方、輸出は前年同期比台数で約74%、金額で約79%と減少したが、3国間貿易で前年同期比 台数で約219%、金額で179%と海外のカラー市場は好調な拡大を示している。

2) 市場別

- ①国内については、前年同期比 台数で約91%、金額も約87%の結果となった。
- ②海外出荷は、国内からの輸出については前年同期比台数は約92%、金額は約100%となった。又、3国間貿易は前年同期比 台数約107%を示し、金額では、約116%となり海外出荷（輸出+3国間）全体では、前年同期比 台数で約106% 金額で約111%となっている。
- ③ 複写機全体では、前年同期比、台数で103%、金額で約102%を示し、第2四半期は前年同期を若干上回る結果となった。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 複写機・複合機部会 事務局
太田 昌之、武井 克予
(TEL:03-5472-1101 FAX:03-5472-2501)

以上

平成18年11月9日

報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 前田 義廣）は、複写機の平成18年第3四半期出荷実績に関し、下記の通り発表します。

記

1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

| 品種名 | 地域 | 2006年7月～2006年9月（第3四半期） | | | |
|-------------|-------|------------------------|--------|---------|--------|
| | | 台 数 | | 金 額 | |
| | | 出荷実績 | 前年同期比 | 出荷実績 | 前年同期比 |
| アナログ 複写機 | 国内 | 10,619 | 80.8% | 353 | 69.9% |
| | 輸出 | 52 | 26.0% | 5 | 25.0% |
| | 3国間 | 60,351 | 94.4% | 1,103 | 53.1% |
| | 計 | 71,022 | 91.9% | 1,461 | 56.1% |
| デジタル 複写機 | 国内 | 74,594 | 81.3% | 28,596 | 83.8% |
| | 輸出 | 32,582 | 130.6% | 17,836 | 126.0% |
| | 3国間 | 588,311 | 109.9% | 82,491 | 101.5% |
| | 計 | 695,487 | 106.6% | 128,923 | 99.5% |
| カラー 複写機 | 国内 | 83,387 | 117.7% | 57,378 | 115.9% |
| | 輸出 | 28,966 | 57.0% | 18,811 | 58.0% |
| | 3国間 | 138,720 | 225.9% | 51,673 | 191.1% |
| | 計 | 251,073 | 137.2% | 127,862 | 117.3% |
| 合計 | 国内 *1 | 168,600 | 95.9% | 86,327 | 102.6% |
| | 輸出 *2 | 61,600 | 81.1% | 36,652 | 78.6% |
| | 3国間*3 | 787,382 | 119.1% | 135,267 | 122.6% |
| | 計 | 1,017,582 | 111.5% | 258,246 | 107.1% |

*1：国内に出荷したもの。

*2：国内より海外へ出荷したもの。

*3：3国間貿易により海外へ出荷したもの。

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。

2. コメント

・第3四半期について

1) 品種別

① アナログ複写機は、前年同期比、台数で約92%、金額では約56%となり、台数は全体の7%を切った。デジタル複写機は、国内の低調を海外出荷でカバーし、台数で約107%、金額では約100%であった。

② カラー機については、国内で前年同期比、台数で約118%、金額で約116%と堅調に拡大している。又、海外生産の増大により輸出は前年同期比台数で約57%、金額で約58%と減少したが、3国間貿易で前年同期比 台数で約226%、金額で

191%と海外のカラー市場は急激な拡大となっている。
カラー機全体では、前年同期比 台数で137%、金額で117%と好調に推移している。

2) 市場別

- ①国内については、前年同期比 台数で約96%と減少したものの、付加価値の高いカラー機の増加により金額は約103%の結果となった。
- ②海外出荷は、国内からの輸出については前年同期比台数は約81%、金額は約79%となった。又、3国間貿易は前年同期比 台数約119%を示し金額では、約123%となり、海外出荷（輸出+3国間）全体では、前年同期比 台数で約115% 金額で約110%となっている。
- ③複写機全体では、前年同期比、台数で112%、金額で約107%を示し、第3四半期は前年同期を上回る結果となった。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会
複写機・複合機部会 事務局 太田 昌之、武井 克予
広報委員会 事務局 青山 千里、白水 祥子
(TEL:03-5472-1101 FAX:03-5472-2511)

以上

平成19年2月13日

報道関係者 各位

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（会長 前田 義廣）は、複写機の平成18年第4四半期出荷実績及び年間累計出荷実績に関し、下記の通り発表します。

記

1. 出荷実績

（単位：台／百万円）

| 品名 | 地域 | 2006年10月～2006年12月（第4四半期） | | | |
|-------------|-------|--------------------------|--------|---------|--------|
| | | 台 数 | | 金 額 | |
| | | 出荷実績 | 前年同期比 | 出荷実績 | 前年同期比 |
| アナログ 複写機 | 国内 | 7,146 | 58.6% | 243 | 52.8% |
| | 輸出 | 0 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| | 3国間 | 43,974 | 69.8% | 820 | 41.0% |
| | 計 | 51,120 | 67.8% | 1,063 | 43.0% |
| デジタル 複写機 | 国内 | 62,504 | 82.3% | 23,015 | 81.3% |
| | 輸出 | 26,150 | 88.2% | 16,032 | 86.8% |
| | 3国間 | 614,361 | 104.6% | 84,930 | 97.9% |
| | 計 | 703,015 | 101.5% | 123,977 | 92.8% |
| カラー 複写機 | 国内 | 74,120 | 128.1% | 48,716 | 118.4% |
| | 輸出 | 33,947 | 76.6% | 22,263 | 80.0% |
| | 3国間 | 153,450 | 247.7% | 57,717 | 207.7% |
| | 計 | 261,517 | 159.3% | 128,696 | 133.0% |
| 合計 | 国内 *1 | 143,770 | 98.5% | 71,974 | 102.9% |
| | 輸出 *2 | 60,097 | 81.1% | 38,295 | 82.7% |
| | 3国間*3 | 811,785 | 114.0% | 143,467 | 123.1% |
| | 計 | 1,015,652 | 108.9% | 253,736 | 109.0% |

*1：国内に出荷したもの。

*2：国内より海外へ出荷したもの。

*3：3国間貿易により海外へ出荷したもの。

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。

2. コメント

・第4四半期について

1) 品種別

① アナログ機は、前年同期比、台数で約68%、金額では43%となり、台数は全体の5%に縮小した。又、デジタル機は、前年同期比、台数で約102%、金額では約93%であった。

② カラー機は、国内で前年同期比、台数で約128%、金額で約118%と好調に拡大している。特に、国内のカラー機は四半期・台数ベースではじめてモノクロ機（アナログ機＋デジタル機）を超えた。又、海外のカラー市場は減少したものの、3国間貿易が前年同

期比 台数で約248%、金額で約208%と急激に拡大している。
 カラー機全体では、前年同期比 台数で約159%、金額で133%と好調に推移している。

2) 市場別

- ①国内については、前年同期比 台数で約99%とほぼ前年並み、付加価値の高いカラー機の増加により金額は約103%の結果となった。
- ②海外出荷は、国内からの輸出については前年同期比台数は約81%、金額は約83%となった。又、3国間貿易は前年同期比 台数は114%、金額では、約123%となり、海外出荷（輸出+3国間）全体では、前年同期比 台数で約111% 金額で約112%となっている。
- ③複写機全体では、前年同期比、台数、金額とも約109%を示し、第4四半期は前年同期を上回る結果となった。

3. 年間累計 出荷実績

(単位：台/百万円)

| 品 種 名 | 地 域 | 2006年1月～2006年12月 | | | |
|-------------|-------|------------------|--------|-----------|--------|
| | | 台 数 | | 金 額 | |
| | | 出荷実績 | 前年比 | 出荷実績 | 前年比 |
| アナログ 複写機 | 国内 | 45,775 | 76.4% | 1,503 | 57.6% |
| | 輸出 | 702 | 11.2% | 49 | 7.5% |
| | 3国間 | 252,353 | 69.1% | 4,932 | 45.3% |
| | 計 | 298,830 | 69.3% | 6,484 | 45.9% |
| デジタル 複写機 | 国内 | 312,705 | 78.7% | 123,869 | 81.2% |
| | 輸出 | 122,477 | 89.9% | 70,286 | 93.6% |
| | 3国間 | 2,343,319 | 103.0% | 326,948 | 99.2% |
| | 計 | 2,778,501 | 98.9% | 521,103 | 93.5% |
| カラー 複写機 | 国内 | 306,276 | 121.8% | 211,370 | 109.4% |
| | 輸出 | 141,173 | 78.3% | 89,652 | 81.2% |
| | 3国間 | 473,466 | 225.6% | 179,829 | 190.4% |
| | 計 | 920,915 | 143.5% | 480,851 | 120.8% |
| 合計 | 国内 *1 | 664,756 | 93.8% | 336,742 | 96.6% |
| | 輸出 *2 | 264,352 | 81.9% | 159,987 | 86.0% |
| | 3国間*3 | 3,069,138 | 107.7% | 511,709 | 117.7% |
| | 計 | 3,998,246 | 103.0% | 1,008,438 | 104.0% |

*1：国内に出荷したもの。

*2：国内より海外へ出荷したもの。

*3：3国間貿易により海外へ出荷したもの。

3国間貿易とは、実際に通関しないが、日本本社の売上として処理した物を言う。

4. コメント

- ・年間累計について

- ①複写機品種構成において、アナログ機が減少、カラー機は、対前年比、台数で143%強、金額で120%強と増加が見られ、品種構成の変化が顕著に見られた。
- ②2006年は、台数では、対前年比 103%、金額で対前年比 104%と堅調な伸びを示している。特に、金額は1兆円の大台を超えた。
- ③全出荷量の約77%を3国間貿易が占めている。逆に輸出台数の減少が顕著になり、生産の海外シフトはカラー機にも進展している。

☆本件に関するお問い合わせ：

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会
複写機・複合機部会 事務局 須藤 豪男、武井 克予
広報委員会 事務局 青山 千里、白水 祥子
(TEL:03-5472-1101 FAX:03-5472-2511)

以上